

平成29年10月13日

H28まちづくりふれあいトークで出された  
質問や要望の対応について

【柳田 地区】

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
事前質問等及び会場	258	H28.10.28	下水道	氷見伏木線の整備に伴う公共下水道エリアの拡大をお願いしたい。	下水道の整備については、国の認可が必要であり、H29に認可が得られる見込みであり、工事はH30以降の予定となっています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	上下水道課 下水道施設担当:布野 74-8081
事前質問等及び会場	259	H28.10.28	交通安全施設	市道上泉海岸線と都市計画道路との交差する箇所の信号機の設置について 氷見伏木線を横断する畑地耕作者などの高齢者の安全対策、中学校の通学路にもなっており、しっかりとした対応をお願いしたい。	信号機の設置につきましては、道路交通法等の規定に基づき、富山県公安委員会が設置することになります。氷見警察署からは、信号機を設置することが決定していると伺っています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	環境・交通防犯課 交通・防犯担当:阿原 74-8068

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
事前質問等及び会場	260	H28.10.28	農業	氷見伏木線の建設に伴い、沿線に建物ができていくことによって、畑地のスプロール化を懸念している。畑地の維持に対する市の所見をお伺いしたい。 畑地灌漑用水の管の老朽化が著しい。現在も本管の漏水により給水を停止している。更新には多額の費用が掛かるが、畑地が少なくなった時に補助の採択難しくなると懸念している。	西条畑地かんがい送水管の更新については、県との協議において、事業の必要性や継続的な営農を担保するなどの観点から、受益地区の将来的な営農展望の作成が必要となっています。その将来的な営農展望については、この地域で農業を営まれている方々、農地を管理されている方々など、実際に畑地かんがいと直接的な関わりを持たれる方々の意向が何よりも重要であり、現在、この地域で中心的に農業をされている方や県(高岡農林振興センター)、氷見市農協、市の関係機関によって将来展望の検討を行っています。 また、当地域は、近年、宅地化の進行も著しく、住宅ゾーンと営農ゾーンの区域分けについて、現在行っている都市計画マスタープランの見直しの中で検討していくことが必要であると考えています。これらの課題はありますが、地域の方からご意見をいただき、ご理解を得て、実効性のある将来の営農展望が描いていかなければならないと考えています。こうしたことから、事業主体である西条畑地かんがい土地改良区の取り組みを県や氷見市農協など関係機関と連携しながら支援に努めてまいります。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	農林畜産課 農業・畜産・いのしし等担当: 高野 74-8086  建設課 農林業基盤整備担当:南 30-7011

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
事前質問等及び会場	261	H28.10.28	公共交通	加越能バスと協議して新高岡駅からの観光客を対象としたバス路線の開設を要望する。 バス停から植物園への道路整備も必要となると考える。	以前、市が民間事業者に要請して旧海鮮館前から植物園までのバス路線を設けましたが、廃止となった経緯があります。 このことから開設は難しいと考えていますが、状況をみながら必要に応じて関係機関と協議していきたいと考えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能	都市計画課 公共交通担当:栗屋 30-2949
事前質問等及び会場	262	H28.10.28	婚活	若い世代の婚姻対策の「縁結びおせっかいさん」や「縁結び同窓会」などの取り組みで、成果はどのようなのですか。 生物文化多様性、里山里海を活用して、若い人たちに喜んでもらえる住みよい地域づくりが必要。小松市では大企業が外国人を呼び寄せ人口増を果たしていると聞いている。 他地域の事例も参考に頑張ってもらいたい。	9月23日に「縁結びおせっかいさん」の仲介による成婚カップル第1号が誕生しました。現在、19名の縁結びおせっかいさんに登録して活動いただいています。縁結びおせっかいさんは、仲介だけでなく、結婚に関する相談やアドバイスを行えることが、成婚へ効果的と考えています。 また、今年度はあいやまガーデンでの婚活パーティーやお料理婚活を開催するほか、クリスマスやバレンタインデーにちなんだイベントも予定しており、多様な方法で結婚を希望する男女を支援していきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	観光交流・女性応援課 男女参画・縁結び担当:西田 74-8190

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
事前質問等及び会場	263	H28.10.28	子育て	学童保育の充実、柳田保育園の復活を検討してもらいたい。	学童保育の運営については、地域の運営協議会に委託しており、運営協議会と相談し、学童保育の充実に努めています。 本市の出生数は年々減少の傾向にあり、このことに伴い、市内の保育所等の入所定員も減少しています。このような状況の中で、柳田保育園をもう一度設置することは難しいと考えています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能	子育て支援課 子育て応援担当：坂下 74-8117
事前質問等及び会場	264	H28.10.28	地域	縦割りではなく誰かが束ねて事業を進めた方がいいのではないか。また住民も協力するので行政にリーダーシップとってもらいたい。住民と行政との真剣な話し合いが必要だ。 ・布尾山古墳を観光に生かす。 ・新鮮な野菜の生産と消費の拡大など	・柳田布尾山古墳については、観光客やバス会社から市観光協会に依頼があり、観光ボランティアグループつままの会が年に3回程度ガイドを行うほか、市教委に市外の方から依頼が入り解説を年に5回程度行っています。市として市民の皆様のふるさと教育に活用していくことはもちろんのこと、引き続き市観光協会やつままの会等とも連携を図り、観光にも活かしてまいります。 ・新鮮な野菜の生産と消費の拡大については、市では昨年度から「氷見市園芸ハウス施設設置事業費補助金」を創設し、園芸品目の直売所での販路拡大や通年栽培ができるよう、皆様のご意見を反映しながら支援しています。また、JAによる「いきいき直売の会」で、会員約530名の登録により、市内食品スーパーなど9店舗において、直売コーナーを常設し、早朝、畑で収穫した新鮮な野菜を販売し、売上の増加に努めています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	教育総務課 総務企画担当：小谷 74-8211 農林畜産課 農業畜産・いのしし等担当：高野 74-8086

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
事前質問等及び会場	265	H28.10.28	防災	東日本大震災のようなことが日本海側で発生したら、海岸から近く、平地の多い柳田地区、更に志賀原発からの被害が及んだらどうすれば良いか。日本海側は大丈夫と思いたいと言う人達が多い。しかし、誰も予測しない時に突然災害がやってくることもありうる。約1300世帯の柳田地区の防災について、防災対策事業費5400万円の予算(H28)の中でどのように考えておられるのか、市の見解をお伺いします。	平成29年2月に富山県の津波シミュレーション調査結果が公表となりました。この調査結果によりますと一部地域では津波高が上昇したものの、全体の被害家屋数や死者数は減少しています。平成29年度の防災対策事業費の予算は5,743万円で、ハザードマップを作成し市内全家庭への配付することや平成28年度に引き続き市内在住の避難行動要支援者を対象に防災ラジオ500台の配布、さらに自主防災組織等関係団体と連携した防災訓練の実施などに取り組んでいます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地域防災室： 小野 74-8021
事前質問等及び会場	266	H28.10.28	下水道	柳田の畑には農業用排水路に生活排水が入っている。農業排水が劣悪な環境となっている。農業者からも苦情があり、下水道の整備が必要となっている。または公共排水路を整備できないか。	この区域は住宅が点在していますが、農振農用地となっており農地の保全を図る区域となっております。下水道エリアを拡大することや公共排水路の整備は宅地化を促進することになり、現在の土地利用計画と相反するため難しいと考えています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	上下水道課 下水道施設担当：布野 74-8081
事前質問等及び会場	267	H28.10.28	工業用水	企業誘致の見通しについて。工業用水に畑地灌漑用水や総合かんぱい事業の水を利用できないか。	本市では、大浦第2工業団地を現在造成しており、平成31年3月に完成予定で、小松製作所(株)が購入することとなりました。事業用の水の確保の手段として畑地灌漑用水や総合かんぱい事業の水が利用できないかについては、総合かんぱい事業の水は通年利用ができないという問題はありますが、可能性を探っていきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	商工・定住課 商工振興担当：角 74-8105

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
会場	268	H28.10.28	防災	福祉避難所の状況は。	平成29年3月に「すわ苑」や「はまなす苑氷見」など民間社会福祉施設12施設と福祉避難所としての利用協定を締結し、必要に応じて避難者を受け入れていただくことになっています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	地域防災室： 小野 74-8021
会場	270	H28.10.28	除草 融雪	氷見伏木線に融雪装置がない。融雪装置設置について検討してもらいたい。上泉海岸線の除草がなされていないが市でシステムを検討いただきたい。	融雪装置については、現在老朽化が著しい市街地の消雪施設を順次更新しており、新設は難しい状況です。除草については、道路管理上必要がある場合に市で行っていますが、家屋や農地の前の歩道等の除草につきましては、地域の皆様のご協力をいただくようお願いいたします。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当：河端 30-7070
会場	271	H28.10.28	道路	氷見伏木線が50キロ制限となっている。高齢者はなかなか渡れないのではないか。砂地であり風により砂で溜まるので除去についてどのように考えているか。横断歩道の設置検討。	信号機の設置につきましては、道路交通法等の規定に基づき、富山県公安委員会が設置することになります。氷見警察署からは、信号機を設置することが決定していると伺っています。また、横断歩道等の設置につきましても、市で今年度中に整備する予定となっています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	環境・交通防犯課 交通・防犯担当：阿原 74-8068 建設課 能越道等事業調整・用地担当：高田 74-8091

区分	No.	開催日	項目	質問の内容	H29対応策または不可能な理由等	H29対応可能性と対応時期	29年度担当部署
会場	272	H28.10.28	道路 景観	氷見伏木線の道路幅では融雪装置が設置できないのではないかと。 側溝のふたが重いので側溝の掃除は住民では困難になっている。 電柱の設置場所についても景観を重視してもらいたい。	融雪装置については、現在老朽化が著しい市街地の消雪施設を順次更新しており、新設は難しい状況です。 市で側溝蓋を持ち上げる器具を貸し出していますので、ご相談ください。 電柱の配置に統一性をもたせるよう設置者である北陸電力、NTTと協議を行ってきましたが、既存の電柱・電線との調整で思い通りの配置にならなかった部分があります。景観とコストの検討の中でこのような配置となりました。ご理解願います。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 能越道等事業 調整・用地担当:高田 74-8091 建設課 道の管理担当:河端 30-7070
アンケート	273	H28.10.28	農業	これからの地域、農と住が大事。農振地域に住宅という考えは。	農振地域は、農業を振興するための区域の設定となっています。そこに住宅を建てるには、農振地域からの除外申請を行い(10カ月程度の期間が必要です)、農地転用許可を得るという手順になります。農振地域設定の趣旨から、地域内での住宅建築は非常に困難です。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	農業委員会事務局:野村 74-8098
アンケート	274	H28.10.28	漁業文化交流センター	魚々座と隣接している公衆トイレの外壁について、魚々座と同じ色にしてはどうか	まずは、漁業文化交流センターの今後の活用方法を年度内にグランドデザイン検討会で話し合っていくこととしており、その結果を踏まえ、公衆トイレも含めた改修も検討していきます。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	漁業文化推進室:大石 74-8018